

平成24年度大学図書館近畿イニシアティブ
基礎研修「初任者研修」 2

目録・分類・OPAC

奈良県立医科大学附属図書館

大瀬戸 貴己

oseto@naramed-u.ac.jp

0. 目録と分類

- 資料組織

図書(資料)を利用できるようにするための
様々な作業のこと＝目録作成、分類作業

「利用できる」図書を持っていないならば
図書館たりえない。

1. 目録 目録とは

- 一般的な定義

①書物の中の内容の見出しを順序立ててならべたもの。
目次。

②所蔵・出品されているものの品目を整理してならべたもの。
「蔵書ー」「在庫ー」「財産ー」

(広辞苑より)

- 図書館の目録とは

図書館がどのようなものか、どこにあるかを表し、検索できるもの

1. 目録 書誌と所蔵

- 書誌

出版物としての図書の情報

(書名、著者名)

- 所蔵

図書館での所在情報、個別情報

(館、配架場所、請求記号、登録番号)

1. 目録 書誌と所蔵

書誌番号	 NM00117838 (E00117838)
標題および責任表示	ハリソン内科学 / ハリソン [原著]
巻冊次等	VOL.: セット ISBN: 9784895926270 PRICE: 29800円 , VOL: 1 , VOL: 2
著者名	Harrison, Tinsley Randolph, 1900-1978 <典拠ID検索> , 福井, 次矢 <典拠ID検索>
出版者名	メディカル・サイエンス・インターナショナル
出版地	東京
出版年月	2009.12

書誌情報

| 書誌詳細情報 | [+](#) 表示

| 蔵書情報 | 非表示

請求記号	資料状況	巻次	配架場所
493-Har	2010/03/18	1	図書館 2F閲覧室北側 単行本 開架 帯出 プリント版

所蔵情報

1. 目録 種類・OPAC

- 形態別

冊子体目録、カード目録

オンライン目録

(Online Public Access Catalog=OPAC)

- 機能別

閲覧用目録(利用者用)、事務用目録

- 排列別(※検索キーによる区別)

著者目録、書名目録、分類目録、件名目録

1. 目録 目録規則

- 目録規則

書誌を作成するのに必要な、記述する項目とその記述方法について定めたもの

- 日本目録規則1987年改訂版

Nippon Cataloging Rules:NCR87R

- 英米目録規則第2版

Anglo-American Cataloging Rules: AACR2

1. 目録 まとめ

- 目録とはあるものについての情報を一定の規則に基づいてまとめて載せたもの
- 図書館の目録は図書館がもつ図書や雑誌などの情報を整理・分類して効率的に検索できるようにしたもの
- 書誌(書名、著者名など)と所蔵(配架場所、請求記号など)に関する情報からなる

2. NIIとNACISIS-CAT NII

NII(国立情報学研究所)

= National Institute of Informatics

- わが国唯一の学術総合研究所
- 大学共同利用機関として、最先端学術情報基盤の構築を進める
- 学術情報流通を促進させるために学術情報を収集・提供している

2. NIIとNACISIS-CAT NACISIS-CAT

総合目録データベースNACISIS-CAT

NACISIS=National Center for Science Information Systems

- 全国の大学図書館等が所蔵する図書，逐次刊行物等についての目録所在情報をデータベース化したもの

総合目録データベース形成の目的

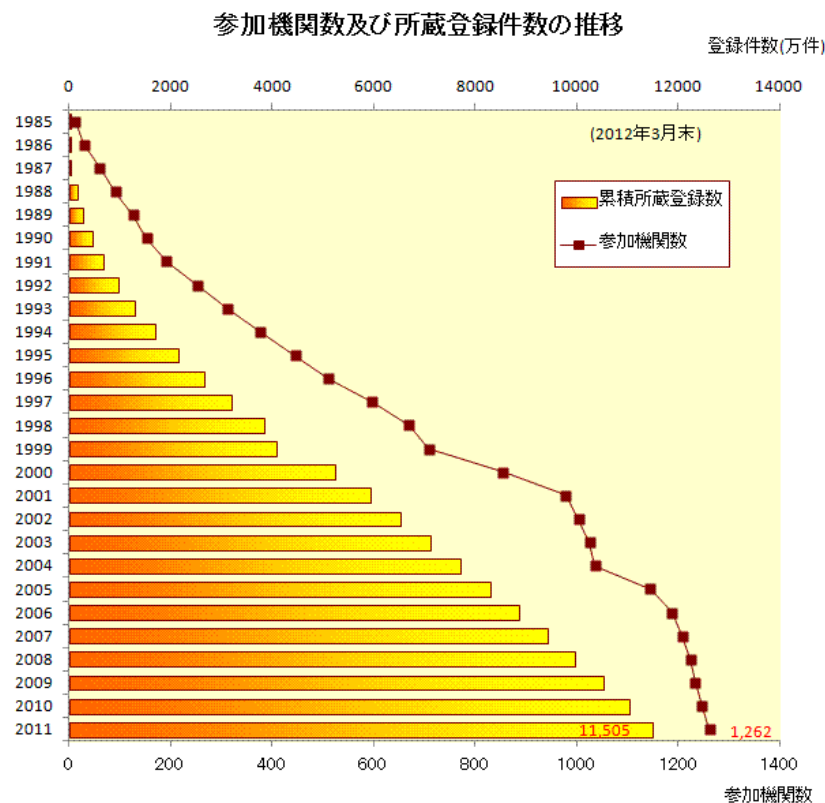
- 書誌情報の共有を行い、**目録業務の負担を軽減**
- 形成された目録所在情報によって、**資料の共用を促進**

2. NIIとNACISIS-CAT 概要

- 図書所蔵登録件数
115,050,022件
- 参加機関数 1,262館
(2012年3月31日時点)

平日1日あたりの登録状況

- 図書書誌 約1,100
- 図書所蔵 約19,000
- 雑誌書誌 約15
- 雑誌所蔵 約350



2. NIIとNACISIS-CAT 書誌ユーティリティ

- 多数の図書館が参加し、オンラインによる分担目録作業を行うシステムを提供する**図書館向けのサービス機関**
- 分担目録システムなどのデータベースを提供

参加館 = 少ない労力で目録データの入手ができる

書誌ユーティリティ = 総合目録データベースが形成

2. NIIとNACISIS-CAT 特徴・利点

- オンライン共同分担入力方式
- 総合目録データベースの書誌情報を利用して各館のOPACの情報を作成できる
- 相互利用業務の迅速化・効率化
相互利用=図書館間相互貸借=ILL

2. NIIとNACISIS-CAT 目録データ

- 書誌レコード
参加館共有のデータ
- 所蔵レコード
各参加組織固有のデータ
- 著者名典拠レコード
- 統一書名典拠レコード など

2. NIIとNACISIS-CAT マニュアル類

- コーディングマニュアル

総合目録データベースにレコードを登録する際のデータ記入の具体的方法を解説するもの

- 目録情報の基準

データベースの構造等について解説し、データ作成のための原則、考え方を提示するもの

2. NIIとNACISIS-CAT 課題

- 品質の低下（重複書誌レコードの問題）

各参加館目録業務の実施体制が大きく変化

目録担当者のスキルが全般的に低下

<目録業務関係の講習会・研修会>

- 目録システム（地域）講習会
- NACISIS-CAT/ILLワークショップ
- NACISIS-CAT/ILL セルフラーニング教材
目録システム講習会の自習教材。申込制で一般利用も可

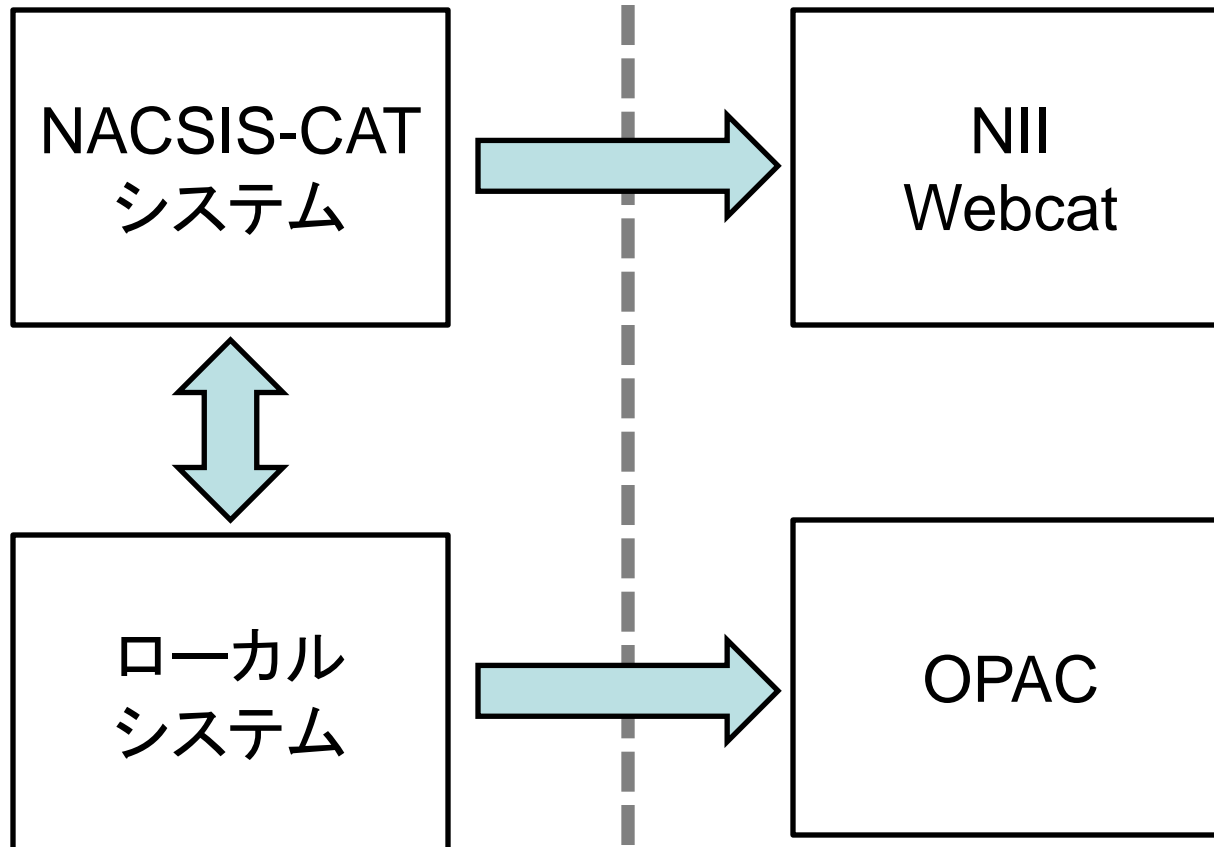
3. 目録作成の実際 内容

- データ作成
NACSIS-CATシステムとローカルシステムを使用してデータを作成
- 請求記号の決定
- 装備
- その他(レコード調整、遡及入力)

3. 目録作成の実際 流れ

業務用(各館システム)

一般用(公開)



4. 分類 分類とは

種類によって分けること。類別。

(広辞苑より)

- 書誌分類

図書に関する書誌的記録を主題などで分類し、それによってデータを配列したり、検索したりするための分類

- 書架分類(≡所蔵分類)

図書資料を配列するための分類

類似の主題の図書が隣接して配架される。

4. 分類 主な図書分類表

- 日本十進分類法 (NDC)
- デューイ十進分類法 (DDC, DC)
- 国立国会図書館分類表 (NDLC)
- 米国議会図書館分類表 (LCC)
- 米国国立医学図書館分類法 (NLM)

4. 分類 分類作業の実際

1. 個々の資料の主題を把握して適用する分類表に基づいて最も適切な分類記号(分類番号)を与える
2. 必要であれば図書記号(図書番号)を与える
3. 必要であれば別置記号(巻冊番号)を与える

⇒請求記号

493
Har

4. 分類 問題点

- 主題別に受け入れて配架するためには主題別に十分な空きスペースがなければならない
- 複数の主題を持っていても1カ所にしか配架できない
 - 同じ主題と思える図書が散らばってしまうことがある

4. 分類 まとめ

- 図書館における分類業務とは、ある体系に基づいて資料进行分类すること
- 利用者が目的の資料にできるだけ早く到達する工夫のひとつ

5. 目録の将来と課題 電子情報資源

- 電子ジャーナル、電子書籍、マス・デジタイゼーション(Google Booksなど)、機関リポジトリ等によるオープンアクセスコンテンツといった**電子的に利用可能な情報資源の量が急速に拡大**
- ➡ **いかにしてより多くの情報源へのアクセスのための「ライセンス」を確保するかが重要**
- ➡ **所蔵資料についても電子化を推進**

5. 目録の将来と課題 目録の価値の変化

- 印刷体の書誌・所在情報を調べるという従来の目録では、**電子情報資源**（電子ジャーナルやリポジトリなど）も資料として扱う**図書館の目録として不十分**
- ➡ 印刷体と電子版、図書や雑誌とそれらを構成する論文、関連情報等、**異なる種類・形態の情報との間の相互リンク機能、全文検索機能などの実現が不可欠**

5. 目録の将来と課題 統合的図書館システム

- 電子リソース管理システムや機関リポジトリの構築がされているが、**個別的、断片的**
- ➡ 資源発見システム(**ディスカバリーサービス**:印刷体と電子情報資源の両方にまたがって多様なコンテンツを統合的に検索できるシステム)を導入する大学が増加

6. 目録担当者の役割

利用者と資料とを結びつける手助け

- 目録の内容、自館の資料を理解・把握
- 他の担当業務との連携
- 情報リテラシー教育
 - OPAC利用法指導、文献検索指導

参考文献①

- 医学図書館員の基礎知識 / 日本医学図書館協会教育・研究委員会監修・編集 2009.4 日本医学図書館協会
- 資料組織概説 / 柴田正美著 (JLA図書館情報学テキストシリーズ2 / 塩見昇, 柴田正美, 小田光宏編集); 9 2008.1 日本図書館協会
- 資料組織演習 / 吉田憲一編著; 野口恒雄 [ほか] 共著 (JLA図書館情報学テキストシリーズ2 / 塩見昇, 柴田正美, 小田光宏編集); 10 2007.1 日本図書館協会
- 目録システム講習会テキスト図書編B / 国立情報学研究所 2009.3
- 次世代目録所在情報サービスの在り方について (最終報告)
http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/pdf/next_cat_last_report.pdf
- 電子的学術情報資源を中心とする新たな基盤構築に向けた構想
http://www.nii.ac.jp/content/archive/pdf/content_report_h23.pdf

参考文献②

- 国立国会図書館分類表
http://www.ndl.go.jp/jp/library/data/ndl_ndlc.html
- 米国議会図書館分類表
<http://www.loc.gov/catdir/cpsol/lcco/>
- 国際十進分類表
<http://www.udcc.org/udcsummary/php/index.php>
- 米国国立医学図書館分類法
<http://www.nlm.nih.gov/class/>
- 目録情報の基準 第4版
<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/MAN/KIJUN/kijun4.html>
- 目録システムコーディングマニュアル
<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/MAN2/CM/mokuji.html>

さいごに

この資料は、平成22年度大学図書館近畿イニシアティブ基礎研修「初任者研修」資料を参考にして作成したものです。

平成22年度資料

http://www.kinkiinitia.org/training/beg22_siryu_2.pdf